

「Ⅳ 取組みテーマ別構想」について

取組みテーマ別構想は、将来都市像や都市計画の目標の実現に向けて、市民と行政との協働による重点的な取組みの方向性を示すものです。

第5次和泉市総合計画で示すまちづくりの目標と政策の取組み方を踏まえ、以下の5つを位置付けます。具体的な取組み内容については、全体構想の分野別方針や地域別構想のまちづくりの方針に位置付けたものをそれぞれのテーマに合わせて盛り込んでいます。

次期和泉市総合計画（素案）より		取組みテーマ別構想の柱建て項目のイメージ （括弧内は取組みの例）
まちづくりの目標	政策の取組み方	
①子どもたちの笑顔があふれ、健康で文化的な、人にやさしいまち	○定住の促進	1. 住みたい・住み続けたい良好な住環境づくり （住宅地の街並み形成、集落環境づくり、生活道路の安全性向上、オールドタウン対策など） 2. 子育てが楽しくなる環境づくり （公園・緑地の充実、教育施設の充実、地域学習、環境教育など）
②まちの個性を伸ばし、新たな魅力とにぎわいが創出されるまち	○にぎわいの促進	3. 何度も訪れたいまちの魅力づくり （観光ネットワーク形成、歴史的文化遺産の保全・活用、幹線道路沿道の景観形成など） 4. 都市の活力を生み出す環境づくり （農地の保全・活用、大型商業店舗周辺の活用、都市農村交流、公共交通の充実など）
③安らぎを感じながら生活を送ることができる、安心を実感できるまち	○安全・安心の促進	5. 安心・安全なまちづくり （防災・減災、都市施設等のユニバーサルデザイン化など）

※次期和泉市総合計画（素案）の「まちづくりの目標」では上記①～③のほかに「④世代・地域を越えて、さまざまな交流が生まれるまち」「⑤豊かなまちの資源を次世代に引き継ぐことができる仕組づくり」も位置付けていますが、これらは関連の深い「Ⅴ 都市計画マスタープランの実現に向けて」で受けるものとしています。